

# 図書便り

情報コーナーでは、男女共同参画に関する約1,600冊の図書を貸出しています。ぜひご利用ください！



特集

## 男性もしんどい？！

2/15(土)『男性の家庭進出が社会を救う！』講座の関連本



### 男子問題の時代？ 錯綜するジェンダーと教育のポリティクス

多賀太/著  
学文社/刊

男性問題に対する社会の関心は徐々に高まっている。男女のあり方や教育・社会をとらえる「視点」が変われば、「見える景色」も大きく違ってくるかもしれない。「男性優位社会」日本における男性の生きづらさとは？



### 父親であることは哀しくも面白い

広岡守穂/著  
講談社/刊

妻のぼやきに子どもの文句、でもそれが楽しい。学生結婚で2男3女を育てた著者が語る、いま、父親としてできること。「自分育て」を支え合う家族をつくる、サポーター的父親のススメ。父親のための「幸福論」。



### 57歳からの意識革命 人生を最後まで充実させるために

石蔵文信/著  
双葉社/刊

男性更年期外来で多くの中高年男性を診察する医師である著者が、「定年や引退を意識しだす57歳くらいから意識改革をしよう」と提案する。この意識改革を本気でやるかどうかで、人生後半の充実度がまったく違ってくると言う。



### 男性という孤独な存在 なぜ独身が増加し、父親は無力化したのか

橘木俊詔/著  
PHP研究所/刊

生涯未婚率が上昇し比率でいうと男性の方が結婚しなくなった。また、家族のきずなが急速に弱くなり、家庭における男親の地位は低下の一途を辿っている。格差論の一人者が家族の歴史をひもときながら男性という存在に斬りこんだ1冊。



# 性教育の本

2月28日(金)  
「～誰も傷つかない 誰も傷つけないために～  
性的同意って？」  
講座講師の本



## 新版 性の“幸せ”ガイド 若者たちのリアルストーリー

**新刊!**

関口久志/著  
エイデル研究所/刊

性の課題に取り組み、それを乗り越えて幸せになっていった若者のリアルストーリーを通して、セクシュアリティの課題と教育の必要性を認識させてくれる。性と“幸せ”な関わりを持つためのガイドブック。



## 【性教育の壁】突破法！ 「失敗」を乗り越える【理論と実践講座】

関口久志/著  
十月舎/刊

性教育の目的は、安心や安全、健康のための自己決定できる主体性を育てること。「子どもたちに、性を学び人生を豊かに幸福に過ごしてほしい」そんな著者の思いを込めた、性教育に携わる人がぶつかる「壁」の突破法を紹介する。



## あっ！ そうなんだ！ 性と生 幼児・小学生そしておとなへ

浅井春夫・安達倭雅子・北山ひと美・中野久恵・星野恵/編著  
勝部真規子/絵  
エイデル研究所/刊

子どもの成長過程によくあるからだや性についての疑問。聞かれたときこそ科学的で正しい知識を伝えるチャンス。幼児期からはじまる性の学びに恥ずかしがらずに答えることができる絵本。後半には、どう伝える？なぜ必要？なのかを解説している。



## 「ノー」をいえる子どもに CAP/子どもが暴力から自分を守るための教育プログラム

サリー・クーパー/著 森田ゆり/監訳 砂川真澄/訳  
童話館出版/刊

「人権」という考え方を基礎にした子どもへの暴力防止の具体策を詳しく紹介。従来の「ダメ」式の危険防止教育とは異なり、人間としての権利意識を幼少期から育てるためのプログラムを提示。

紹介した本は情報コーナーで貸出しています。  
他にも同ジャンルの本や新着図書が  
たくさんあります。職員におたずねください。

◇ 編集・発行 ◇  
長岡京市男女共同参画センター  
“いこ～る” プラス  
〒617-0833  
京都府長岡京市神足2丁目3番1号  
長岡京市立総合交流センター6階  
TEL 075-963-5501 FAX 075-963-5521  
E-mail: danjo-c@city.nagaokakyo.lg.jp  
開館時間：午前9時～午後5時（日・祝を除く）

### 情報コーナーの利用について

貸出：1人2冊まで、2週間（延長可）  
対象：長岡京市在住・在勤・在学の人  
※図書の貸出しには  
「情報利用者カード」の登録が必要です。  
カードの登録には、運転免許証など、  
本人確認が出来るものをお持ちください。